

きょうのきょうどう とくべつばん

今日の協働 特別版

砂川市市長公室課協働推進係



～相和町内会の防災バッグ配備事業～

8月31日、相和町内会では、町内会活動として防災備蓄品の配備を行いました。翌日の9月1日が防災の日ということもあり、令和3年からこの事業を行っています。

この事業は新型コロナウイルス感染症が流行していた期間に始まった事業で、齊藤会長は「ここ数年はコロナでこれまでの活動を行うことができなかった。近年では毎年のように全国各地で自然災害が頻発し、甚大な被害が発生していることを受けて、町内会の防災対策として新たに防災備蓄品の配備事業を開始することとした。これまで令和3年に3戸、令和4年に9戸に配備しており、今年度は6戸に配備する。今後は全戸に配備するまで続けます。」と話しました。



～南日の出町内会で「気をつけよう悪質商法」～

9月12日、南日の出町内会は南地区コミュニティセンターで砂川まちづくり出前講座「気をつけよう悪質商法」を受講しました。

この講座では、滝川警察署の職員を講師として迎え、絶えずその形態を変化している悪質商法や詐欺についてどのように対応していくのかを考えていく内容となっています。

高橋会長は「今回で3回目の開催となるが、講座を受けるたびに毎回手段や内容が変化している。高齢化が進んでいる町内会にとってこのような講座は悪質商法に対応する方法としてとても有効である。」と話しました。今回は、実際に被害に遭われた方の体験を音声で聞くことができ、町内会の方々の真剣な空気が伝わってきました。





～朝日町内会の会員親睦・高齢者独居見守り事業～

9月23日、朝日町内会では、会員親睦・高齢者独居見守り事業として、収穫の秋に合わせてりんご狩りを行い、高齢者見守りとしてりんごの配布を行いました。りんご狩りには、28世帯40名が参加しました。

澤田会長は「会員相互、世代間の親睦を図るため、毎年三谷果樹園でりんご狩りを行い交流を深めてきました。また、当日欠席した75歳以上の高齢者独居宅には、安否確認のため自宅を訪問し、収穫したりんごの配布を行ってきました。この事業は25年前から続いている町内会の伝統的な事業です。」と話しました。



～新宮川町内会の健康レクリエーション事業～

10月7日、新宮川町内会では、健康レクリエーション事業として、福祉部が高齢者の健康増進と交流を深めるため、オアシスコースでのパークゴルフ大会と宮川集会所での健康体操とゲーム大会を行い、約20名が参加しました。

レクリエーションコーディネーターの資格を持つ佐藤福祉部長は「高齢者の健康増進を図るため、平成30年に事業を開始し健康体操やミニゲームなどを行い、交流を深めてきました。その後、コロナ禍で3年間中止になりましたが、今年は久しぶりに開催することができます。」と話しました。



町内会等での活動風景を取材します！

協働推進係では、各町内会や地域活動団体が行っている活動取材し、砂川市ホームページに掲載しています。他の町内会ではどんな活動を行っているのか、どんな活動を行えばよいのか知りたいときにぜひご覧ください。

また、活動を紹介したい場合は協働推進係【TEL:52-2121】にお問い合わせください。

詳細はこちらをご覧ください！

